

2021年6月1日
一般社団法人Jミルク

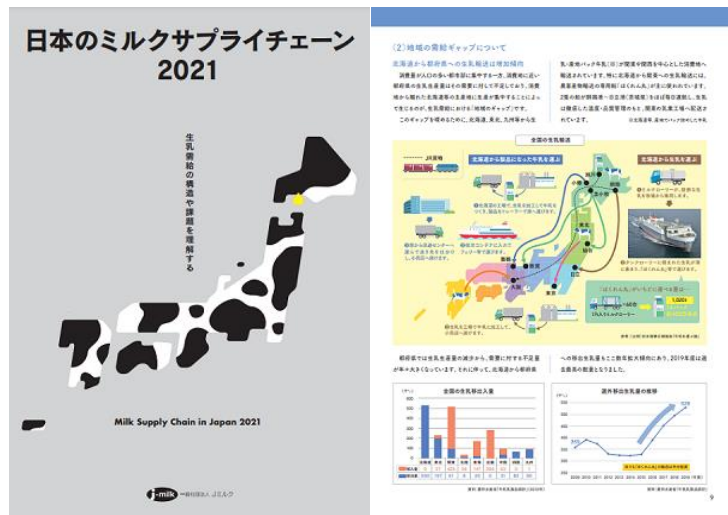
今さら聞けない？ 生乳需給の構造や課題解説

冊子「日本のミルクサプライチェーン 2021」作成

一般社団法人Jミルクは、生乳（牛乳・乳製品の原料）需給の構造や課題について解説した冊子「日本のミルクサプライチェーン 2021」を作成しました。

国内の生乳生産は、酪農家の減少などに伴い、都府県では減少傾向で推移してきました。このため、ここ数年、都府県の生乳需給は逼迫（ひっぱく）基調となっています。

しかし、2020年は新型コロナウイルス感染拡大の影響で業務用の牛乳・乳製品の需要が大きく減り、生乳需給は大幅に緩和しました。北海道を中心とした乳製品加工工場で脱脂粉乳やバター処理量を大きく上げ、余剰な生乳に対処しましたが、業務用需要がまだ戻らないことから、これらの乳製品の在庫は非常に高い水準となっています。



このようにさまざまな要因で変化する需給について、現状や課題を分かりやすくまとめ、酪農乳業関係者だけでなく流通・小売り、消費者など広い立場の方もごらんいただけるよう、本冊子を作成しました。概要は下記の通りです。

記

1. 主な内容

PART 1 生乳の特性と流通について

- ・需給調整が難しい生乳の特性
- ・一元集荷多元販売による「指定団体」の機能

PART 2 生乳需給に係る環境の変化について

- ・生乳生産量の推移、消費地の偏り

・北海道と都府県における変遷—北海道は乳製品向、都府県は飲用向処理がメイン
PART 3 近年の生乳需給に係る課題について

- ・地域の需給ギャップについて
- ・季節の需給ギャップについて
- ・新型コロナウイルス感染拡大による生乳需給への影響について
- ・家庭用バターが不足した理由

2. 体裁

16 ページ、カラー

3. ダウンロード

https://www.j-milk.jp/news/m_supplychain2021.html からダウンロードできます。

以 上

【本件に関するお問い合わせ先】

一般社団法人 Jミルク

生産流通グループ

東京都千代田区神田駿河台 2-1-20 お茶の水ユニオンビル 5 階

電話：03-5577-7493